

会 報

“ま な び”

NO. 23

富山県生涯学習インストラクターの会

平成30年7月発行

ごあいさつ

会長 種谷祐治

春先より暑い日が続いたり、寒くなったりと異常気象がつづいております。みなさま、お変わりございませんか。会員みなさまは、それぞれの地域で、得意分野を生かして日々ご活躍されている事と存じます。

当会は去る4月22日に総会を開催し、本年度の事業計画を了承いただきました。その結果昨年同様に諸事業を継続することになりました。事業にはぜひご参加いただき交流を深めたいと考えております。また、本年度は会創設15周年という節目の年にあたり、記念事業を計画中です。みなさまのアイディアなどをお聞かせください。

ここに、みなさまのご健康と、より一層のご活躍をお祈りし、ごあいさつといたします。

□ 昨年の事業内容を報告いたします。

◆「平成29年度定期総会を開催」

平成29年4月24日（日）午後1時30分より富山駅前 CiC ビル3階和室において開催いたしました。参加者は11人でした。28年度事業報告と収支報告がなされ、了承されました。また平成29年度の事業計画が承認されました。

◆「楽集会・報告」

「知っているようで意外と知らない神社の話」

講師： 山田隆芳氏（級長戸辺神社 権禰宜）しながとべじんじゃ ごんねぎ

日時：6月24日（土）10時30分～11時30分

場所：CiC ビル 3F：音楽映像室

聴講者数：9人

今回の楽集会は私たちが願い事ばかりしている神社の本質を知りたいと思い、級長戸辺神社 権禰宜の山田隆芳氏にお話をさせていただきました。そもそも私たちには権禰宜という役職が神社にあるなど知る由もありません。増して階位なるものも知りませんでしたが、今回そのような堅い話もあり、参拝の方法などもお聞きすることができました。

神社神道では「神様を手本にして、神様のようなきれいな心で生きよう。」「自分の良心に従って生きていけば、何かの折に神様が助けてくれる。」「誰もが幸福に過ごせる世の中をつくるために、人々のためになることをするのが大切だ。」とのことでした。その心は日本人には当たり前のようです。東北津波で各自が大変になったとき、食事などを順番に待つ姿はそれを示す最大の証明のようです。気持ちが穢れたときに、このような行動はとれなくなる。その穢れを祓うのが神社でのお祓いだそうです。

その他にも沢山のお話を伺ったのですが、一度では理解できないものだなと、最後に悟ったのは筆者だけだったのかもしれない。



山田氏



講演風景

◆「公開講座・報告」

生涯学習インストラクターの会

<公開講座> 夏休み特集「楽しいおもちゃづくり」

日時：平成 29 年 8 月 20 日（日）13 時 30 分～15 時 30 分

場所：C i C ビル 3F：学習室 1～3 室

対象者：幼児、小中学生およびその父兄

参加人数：35 人

毎年夏休みに行われている<公開講座>楽しいおもちゃづくりは今年も大成功を収めた。両親や祖父母とともに多くの子供たちが集まって。おもちゃを作り、音を出したり、動かしたり、飛ばしたりして遊んだ。富山県児童クラブ連合会の認定指導員 3 人の方々の適切な指導で、カッターやハサミなどを使用し難しい作業をして作品を完成させた。

作品は、くるくる回って楽しい「割りばしクルンコ」、いろいろな音色を楽しむ「ことり竹笛」、飛ばして遊ぶ「紙ヒコーキ」2 種類で、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。

- 主催 富山県生涯学習インストラクターの会
- 支援 富山県児童クラブ連合会
- 後援 富山県教育委員会、北日本新聞社



富山県児童クラブ連合会



作品の製作中



作品の制作中



割りばしクルンコ



ことり竹笛

＜公開講座＞

夏休み特集 楽しいおもちゃづくり

無料です！

子どもたちの楽しいおもちゃづくりです。親子そろって、お孫さんとでも
結構です。もちろんおひとりでも、お友達とでも、お家族にお出てください。

＜こ 案 内＞

★日時 平成29年8月20日（日）午後1時30分より（約2時間）
★会場 富山県前CICビル3階；学習室 1～3室
★対象 幼稚園から小・中学生まで

・プログラム

- 楽しいおもちゃづくり（3種類）
 (1) くるくる回って楽しい「割りばしクルンコ」
 (2) いろいろな音色を楽しむ「ことり竹笛」
 (3) 飛ばして遊ぶ「紙ヒコーキ」2種類

・講師 富山県児童クラブ連合会・認定指導員 3名
 ・材料や道具はこちらで準備いたします。



★参加費・・・・・・無 料です。

★定員・・・・・・50名です。（・定員になり次第、締め切ります）
 （定員に満たない場合、当日飛び入り参加可能）

□主催 富山県生涯学習インストラクターの会
 □支援 富山県児童クラブ連合会
 □後援 富山県教育委員会、北日本新聞社

■参加ご希望の方は、FAX（ファックス）で住所、名前、電話番号を下記に
 お知らせください。8月15日（火）までにはお申込みください。

□事務局 FAX（TEL兼用） 076-461-3066（龍谷カ）

生涯学習インストラクターの会

< 楽集会 > 新幹線での旅（軽井沢）

日時：平成 29 年 10 月 22 日（日）6 時 20 分～18 時

場所：軽井沢

対象者：会員およびその家族

参加人数：9 人

担当者：片山、宮村

【新幹線で行く軽井沢紀行】

10 月 22 日台風 21 号が上陸し、雨が降る中の軽井沢名所めぐりの旅となりました。早朝の新幹線に乗り合わせた後、草軽観光バスで鬼の押出し、浅間火山博物館、白糸の滝、重要文化財旧三笠ホテル、旧軽井沢銀座へと向かいました。

浅間火山博物館への道中、美しい紅葉が雨に洗われて鮮やかさを増しているようでした。館内には様々な展示室があり興味深く見る事ができました。

湧き出した地下水が作り出す白糸の滝はゆるやかに弧を描く細い糸のように流れ落ちていました。“滝”と言えば落差日本一の“称名滝”を思い浮かべる私にとって、とても優しい滝に映りました。

旧三笠ホテルは設計・施工が日本人の手による明治後期の木造ホテル、1980 年 5 月に国の重要文化財に指定されたそうです。各部屋には暖炉が有り、小ぶりのベットや西洋式のトイレ、バスルーム、ランプシェードやシャンデリア照明に歴史を垣間見られました。また皇后美智子様のご結婚される前に訪れられたことを知ることができる記帳も拝見することができました。

バスは最終目的地、旧軽井沢銀座へと向かい、そこで少し遅めの昼食として各自好みのおそばを味わいました。

午後から私は人生初のアウトレットモールを楽しみました。行き交う多数の人々に混ざってのウィンドウショッピングをしました。当日の私の歩数計は 12,332 歩をカウントしていました。また、会員の方々と同行させて頂いた夫は食欲の秋をも堪能したようでした。

最後になりましたが、お世話くださった片山さん、宮村さんありがとうございました。ご一緒してくださった皆様お疲れ様でした。とても楽しいひとときでした。

（文責：垣地）

台風が近づき風と雨、そして寒さが懸念された日でしたが、何とか全ての行程を済ませることができました。

早朝 6 時 20 分に富山駅ホームに集合し、自由席に全員が顔を揃えて座ることができました。軽井沢に着いて、予想通り雨が降っていましたが、風はなく、寒さもさほどではありませんでした。観光案内バスの出発時間まで余裕があり、皆が予備知識のない旅行でしたので、観光案内パンフなどを見ながら、のんびりした時間を過ごしました。

観光案内バスでは我々以外のお客さんが2人のみであり、貸し切りバスの感でした。雨の紅葉のトンネルを楽しみながらの車中からの落葉狩りでした。始めに火山博物館を見学し、浅間山の火山の様子や歴史を学びました。その後、白糸の滝ではかなり強い雨に中の傘をさしながらの足場の悪さもありましたが、滝の綺麗さに驚き、自然の良さを感じました。最後に旧三笠ホテルを見学し、明治時代の後期の西洋風の木造ホテル（重要文化財）を見て手入れが行き届き、当時の様子がよく分かる風情が漂っていました。できれば宿泊したいところですが、それはさすがに無理ですし、内部の設備も古くなって使用不可能でした。



バスの中で



旧三笠ホテル

旧軽井沢銀座通りでバスを降り、遅い昼食を採って、ショッピングを楽しみました。ここでは有名なパン屋さん、蜂蜜屋さん、ジャム屋さん、家具屋さんなどがお店を構えており、我々の年代（60歳以上）にとっては丁度、散策、買い物、目の保養にとっても回り易い空間でした。その後、軽井沢のアウトレットに寄りましたが、皆疲れており、結局コーヒーを飲んで休憩となりました。（報告者：宮村、田代）

◆「新春の集い・報告」

日時：平成30年1月28日（日）13時～15時30分

場所：CiCビル3F学習室5

参加者：9人

会長の新年の挨拶の後、会員の平均年齢の上昇と会員の健康などのために会の存続について話題となった。来年度は創立15周年ということもあって、改めて会の継続だけでなく若返りなどを決意した。

◆次年度を考える会 報告

日時：平成30年3月11日（日）13時30分～15時30分

場所：CiCビル3F学習室5

参加者：7人

4月に行われる総会のために、29年度の事業報告案、決算案について説明があり、事業報告に関して了承された。30年度の事業案に関しては、例年に倣って行うが、15周年事業をすることになった。具体的なことは総会で決めることになった。

◆表彰

平成30年3月17日

「特別感謝状」受章

種谷裕治、奥井悦子、北田恒雄、穴井純子（本会会員）

文部科学省認定社会通信教育70周年記念「特別感謝状」が一般社団法人社会通信教育協会から上記4人が富山県として受章した。70周年記念事業は国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、生涯学習活動に活躍している全国158人が受賞した。

【コラム 連載】
アイディア発想法 3

田代発造

このコーナーにおいて前回までに、アイディアは天才によるものではなく、一般人も同様に考え付くものであることと、アイディア発想に至る心構えについて述べた。今回は発想のテクニックについて述べることにする。

アイディア発想のテクニックは多くの人によって考えられてきた。私たち凡人にもそれぞれに発想法は持っている。現に色々と思いついて、行動しているのです。有名な発想法のいくつかを表1に示すが、今回は（1）から（4）まで説明する。

（1）のブレイン・ストーミングは最も有名な方法である。数名のグループで無秩序にアイディアを出し合う方法である。この時、次のことに注意するとより優れたアイディアが出る。一つ目は、突飛な意見でも構わないので、自由奔放に話すことである。二つ目は、どんな意見が出ても批判してはいけない。負の意見は発想を妨げることになる。「そんなことできないのでは」はだめで「なんとかなるんじゃない」「面白い」と言えるように心がける必要がある。三つめは、アイディアの数を増やす。その中から最終的に選べば良いのですから。四つ目は、便乗発展で、他の人のアイディアを改善したり、発展させたり、結合したりして新たなアイディアを出す。頭の中が嵐のようにアイディアで渦巻くようになれば良い。最終的に、アイディアの面白さや実現性、効果、費用などを考えて決定する方法である。

（2）のブレイン・ライティングは、言葉少ない日本人向け（特に富山県人向け）の方法である。『新しい自転車の発想』というタイトルで、その途中経過を表2に示す。最初にⅠの ABC の3つことを思いついたとし表に書き出す。この紙を隣の人に渡して。その人はⅠの人の意見から連想するⅡの ABC を表に書き加えて、次の隣の人に渡す。その人も同じようにⅢの ABC を書き加える。このようにしてこの表で18個のキーワードができ、仮に6人がいれば、108個のキーワードが数分後にできる。

表1

	テクニック
(1)	ブレイン・ストーミング
(2)	ブレイン・ライティング
(3)	マンダラート
(4)	オズボーンのチェックリスト
(5)	KJ法
(6)	ロジック・シンキング
(7)	セブクロス法
(8)	ゴードン法
(9)	MN法
(10)	マインド・マップ

表2

	A	B	C
Ⅰ	軽く動く	パンク	雨でも
Ⅱ	可変速	タイヤ	傘付き
Ⅲ	ギヤ	修理道具	危ない
Ⅳ	補助	ワンタッチ	法律
Ⅴ		空気入れ	タオル入
Ⅵ			

(3) のマンダラート法は図1のようなマンダラートのシートを準備し、真ん中にテーマを書いて、それから連想するものを周りに8個書く。次に新しいシートの真ん中に8個の内の1つを書いて、同様にその周辺に8個の連想するものを書く。それが8枚になるので64個のキーワードが生まれる。その中の面白い物や、ぜひ欲しい物を選んでアイデアをひねり出す。このひねり出す手法として次の(4)がある。

(4) のオズボーンのチェックリストは新製品の開発のためのアイデアをひねり出すためにある。しかし、これを広い意味で捉えれば、開発だけに利用される訳ではない。チェックリストを表3に示す。例えば、今晚のおかずレシピを考えるとときに、昨日の残り物があるとする。1. のように少し変えて他の料理にならないか考えると、すき焼きがおじやになる。2. のように残り物に似たものはないか考えると、ふかし芋が芋サラダになる。3. のように変更したらを考えると、和食を洋食に変えることもできるかもしれない。9. のように結合を考えれば、ふかし芋にひじきを加えても良いし、それをコロッケにしても良い。6. のようにカボチャコロッケも良いかもしれない。このようにオズボーンのチェックリストはアイデアに行き詰まったときのチェックに使える。

今回は、アイデア発想のいくつかのテクニックを示した。次回は最終回の予定であるが、発想をまとめて、頭の中を整理し、どの方法が良いのかを考える方法を述べる。

情報伝達	軽い	距離情報
透ける	眼鏡	遠近両用
つる無し	格好が良	映像

図1 マンダラート

表3 オズボーンのチェックリスト

- 1.他に利用したらどうか
今のままで新しい使い道はないか。
変えて他の使い道はないか。

5.小さくしたらどうか
分割したらどうかやめたらどうか。
- 2.アイデアを借りたらどうか
これに似たものはないか。
他に似たアイデアはないか。
一部借りたらどうか。

6.代用したらどうか
他の材料にしたらどうか。
他の人にしたらどうか。
- 3.変更したらどうか
形式を変えたらどうか。
意味を変えたらどうか。

7.入れ換えたらどうか
他の順序にしたらどうか。
原因と結果を入れ換えたらどうか。
- 4.大きくしたらどうか
何か加えたらどうか。
もっと回数を多くしたらどうか。

8.反対にしたらどうか
役割を逆にしたらどうか。
立場を変えたらどうか。
- 9.結合したらどうか
目的を結合したらどうか。
アイデアを結合したらどうか。

【編集後記】

今年は15周年記念の講演会や懇親会が予定されています。会員の皆様のご協力をお願いします。本号への投稿をお願いし、会のさらなる発展を目指したいと思います。

(編集)